

（午前9時30分 開議）

○議長（中西峰雄君）おはようございます。  
ただ今の出席議員数は23人で定足数に達して  
しております。

○議長（中西峰雄君）これより本日の会議を  
開きます。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（中西峰雄君）これより日程に入り、  
日程第1 会議録署名議員の指名 を行いま  
す。

本日の会議録署名議員は、会議規則第81条  
の規定により、議長において4番 松浦君、  
10番 松本君の2人を指名いたします。

日程第2 一般質問

○議長（中西峰雄君）日程第2 一般質問 を  
行います。

順番8、23番 井上君。

〔23番（井上勝彦君）登壇〕

○23番（井上勝彦君）皆さん、おはようござ  
います。2日目の一番目ということで、非常  
に緊張しております。それではただ今より、  
広域ごみ焼却場に係る周辺整備事業について  
ということで、今回は質問をさせていただき  
たいと思います。

まず、この広域ごみ焼却場の周辺整備事業  
というのは、約10年、もう10年目になるわけ  
なんですけれども、いろいろと紆余曲折があ  
りまして、広域ごみ対策室等々が、非常に一  
生懸命この困難な事業を進めてこられて、こ  
れに担当されております職員、そういう関係  
された方々に心より敬意を表したいと思って

おります。

と言いますのは、まずこの10年前に決まっ  
たときに、ちょうど京奈和自動車道の工事の  
かかる頃でございまして、それが功を奏して  
国土交通省の協力も得て、この周辺整備事業  
の整地について、約10億円余り国土交通省か  
ら整備に投入してもらったということで、非  
常に広域的には国のそういう事業がちょうど  
絡んでおりましたので助かったなと思いつつ、  
職員の献身的な努力によって、こういうこと  
でできたということで、皆さんご存じのとおり、  
今、周辺整備事業の下に大きな暗渠、池  
が上と下とあるんですけども、農業を守って  
いくためにすごい暗渠にして、相当な大きな  
事業でその頃はあったと思います。それから  
着々と土地ができてきまして、焼却場ができ、  
副市長ともかんかんがくがく、合併する以前  
に、この焼却場についていろいろ議論を交わ  
したという思い出もあります。そのことによ  
って、立派に焼却場ができて、最終段階にな  
ってきております。これをこれから先、広域  
的に周辺整備事業の完成をめざして、そして、  
なお一層、周辺整備事業の事業について市民  
の皆さんに喜んでいただいて、経済的な活性  
にもなればいいなということで期待をしてお  
るところでございます。

その中で、きょうは最終段階であります、  
この3点がだいたい終われば、このごみの周  
辺整備、ごみ等々に関する事業が終わるん  
ではないかと、このように思っておるわけで  
ございます。

そこで、少し担当部局の皆さんにお世話に  
なっていかなければならないわけなんです  
けれども、まず1番目に、現在建設を進めてお

ります大野・下中地区の温浴施設と、それから農場レストラン、それから売店及び公園の完成、これはだいたいいつ頃完成するのか、予定を聞かせていただきたい。その中で、残された予算でやっておりますので、だいたいのことはわかっておりますけれども、総予算はどれぐらいになるのかということ。それから二つ目には管理運営についてですね。できた後の管理運営について、どのような方法で考えておられるのかお答えをいただきたい。それから三つ目には、コミュニティバスの運行ルート、運行回数、そういったものがこれから決められていくんだろうと思いますけれども、市長がおっしゃっております、このコミュニティバスについて市民の皆さんが大変喜んでおられます。心待ちにしておられますので、そういったこともお聞きできたらと思います。それから、四つ目には、今後、地元の方から、いっぺんにはいきませんが、パークゴルフ場をつくっていただきたいという要望も出ておりますし、若い方につきましては、30代、40代の子ども連れの家族については、足湯などもつくっていただいたらいいのになというご意見も出されておりますし、そういうことについても、一応、今後考えがあるかどうかお聞きをしたいと思います。

それから、二つ目につきましては、周辺整備事業の大野地区、大野東区、大野20区はもう終わっておりますけれども、大野東区の周辺整備事業として、ごみの関連事業として、児童館の改修をしてほしいという要望がありまして、それに基づいて児童館の改修を、市としても最終段階で考えておられるということをお聞きしたんですが、それに対する時期と予算、そういうものにつきましてはどれぐらいになるのか、ちょっとお聞きしたい。

これでだいたい周辺整備事業が、広域ごみ

の周辺整備については終わりになるというように解釈しておるわけなんですけども、その点についてもお聞かせを願いたいと思います。

それから、この焼却場ができたことで、長年、向島16区の皆さん方にお世話になっておりましたもとの焼却場、この清掃センターの跡地をできるだけ早く整備をすることが大事であると考えますが、長い間、大変皆さんにご迷惑かけてきたということを考えて、一日も早く整備をしていただきたいと、このように思います。

そこで、この周辺整備について、完成予定日と、それから工事費にかかる、概算でよろしいですが、どれぐらいになるのかということでお聞きをしたい。また、集会所、公園といったものの、そういう要望が出ておるわけなんですけれども、そういう形で地元の皆さん方の話し合いというんですか、委員会も立ち上げられておられるようでございますので、そういった話し合いを進めていく中で、できるだけ長年の跡地整備につきましては、もう何十年というご迷惑をかけてきたということをお勘案して、できるだけの要望にこたえていけるように、かというて予算の範囲もございまして、その範囲内でどのように進めていられるかということをお聞きしたいと思います。

以上で、壇上での質問を終わります。ありがとうございます。

○議長（中西峰雄君）23番 井上君の一般質問に対する答弁を求めます。

市民部長。

〔市民部長（井浦健之君）登壇〕

○市民部長（井浦健之君）高野口町向島16区、もとの焼却場（清掃センター）跡地整備の完成予定日と、それにかかる工事費（概算）についてお答えいたします。

ご質問にもありますように、もとの焼却場

周辺の地域の皆さまには、長い間大変ご迷惑をおかけしてきました。一日も早く跡地整備を行うべく現在設計を行っており、このまま進みますと平成24年3月末の完成を予定しています。また、集会所・公園整備の工事費については、平成23年度当初予算に計上する予定です。

次に、集会所・公園等々をどのような形でやるのか、さらに地元の方々との話し合いもどのように進めていくのかのおただしであります。平成21年7月1日に、橋本市高野口クリーンセンター跡地利用計画検討委員会委員7人を委嘱させていただきました。委員の内訳は、16区B自治会長と周辺住民代表6人で、平成21年度は、広域ごみ処理場移行後の解体工事、跡地利用の件で年間3回の会議を開催、平成22年度は、現在まで2回開催していただき、跡地の利用について検討を行っているところであります。具体的には、公園・集会所整備内容についても、地元の方々の意見を反映させながら進めておりますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

○議長（中西峰雄君）経済部長。

〔経済部長（岡松克行君）登壇〕

○経済部長（岡松克行君）広域ごみ焼却場に絡む周辺整備事業についてお答えをいたします。

まず、事業のうちの地域活性化交流事業周辺整備についてお答えします。本議会において、施設の名称を橋本市エコパーク紀望の里として、設置及び管理条例（案）を提案しています。浴場を主とした建物と多目的広場の施設は平成23年2月に工事を完成し、4月から供用開始したいと考えています。これにかかる事業費は、約2億5,000万円であります。

施設の管理運営は、できる限り早い時期に指定管理者制度による委託とするよう努めて

まいりますが、それまでの期間は、管理運営を温浴施設部門と多目的広場部門に分けて、地元自治会等に委託したいと考えています。なお、温浴施設内の農家レストラン及び産直販売所は、市の委託事業ではなく、あくまでも地元が施設の目的に合わせて行う自主事業として運営するものとし、市は事業に関与しないものと考えています。

施設へのコミュニティバス利用によるアクセスについては、本市では、平成21年度に橋本市地域公共交通活性化協議会を立ち上げ、市民が利用しやすい公共交通とする「橋本市地域公共交通総合連携計画」の策定に取り組んでいます。平成23年度には国の補助を受け、新たにコミュニティバス1台を導入するとともに、ルートやダイヤの見直しを予定しているところです。

その中で、現在のコミュニティバス西ルートの中中停留所と上中停留所の間に、新たにエコパーク紀望の里前の停留所設置を検討しています。

運行回数については、現在の1日2往復4便を見直しする方向で、地域公共交通活性化協議会に諮ってまいります。

次に、足湯やパークゴルフ場等を施設内、または施設周辺に設置することについてですが、平成21年7月1日付で高野口地区、信太地区、応其地区の自治会連合会長、自治会長等の署名によるパークゴルフ場の建設要望書が本市に提出されています。この施設については、将来の集客動向を見た中で施設の整備を検討してまいりたいと思います。

また、足湯の設置については、市議会委員会でご意見をいただいたところですが、現在のところ考えていませんので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

次に、大野児童館の耐震改修工事についてお答えします。

本工事は、先月11月に請負契約が交わされ、現在、準備工事に着手しており、できる限り年度内中に工事を完成したいと考えています。これにかかる事業費は約3,500万円でありませ

す。最後に、広域ごみ処理場が平成13年に現在の  
の大野地区に計画され、昨年の平成21年11月  
に竣工いたしました。そして、計画から約10  
年が経過し、ようやく周辺整備事業も本年度  
内で基本的に完了することとなります。これ  
までの地元の皆さまの寛容、多大なご理解に  
より、ごみ処理場の建設と稼働に至っていま  
す。また、今後も長期にわたるごみ処理場の  
稼働に関して、さらなるご理解をいただかな  
ければなりません。地元の皆さまの協力をも  
って、安全かつ安定した一般廃棄物の処理を  
行えるとともに、市民生活の水準が維持でき  
るものと確信しているところでございます。

○議長（中西峰雄君）23番 井上君、再質問  
ありますか。

23番 井上君。

○23番（井上勝彦君）だいたいお答えをいた  
だきましたので、再質問というのはあまりな  
いわけなんですけども、一応、向島の工事の  
話し合いを進めているんですけども、あと、  
残というんですか、あの周辺整備に積み立て  
をしておりまして、焼却場を撤去しました。  
残りの金額で、足らなったら追加せんなんの  
か知らんけども、その残というか残っている  
金額で整備をするということを再々聞いてお  
るんやけども、だいたい概算で、今残ってい  
る金額で話し合いが進められていけるんかど  
うかというのを、ちょっとお聞きしておきたい  
ので、その残っている金額と。

○議長（中西峰雄君）市民部長。

○市民部長（井浦健之君）基金の積立金の残  
高ということでございますけども、先ほどご  
答弁させていただきましたように、集会所と

公園の整備の費用につきましては、23年度の  
当初予算で計上予定をさせていただいている  
わけです。まだ議会のご審議をいただいてお  
りません中で、ご答弁をさせていただかん  
んわけでございますけども、公園と集会所の  
整備の概算ですけども、約8,000万円から  
9,000万円ぐらいというように見込んでおり  
ます。したがって、それから申し上げますと  
基金の積立金の残高が約1,000万ぐらい  
残るであろうというふうに考えております。

以上でございます。

○議長（中西峰雄君）23番 井上君。

○23番（井上勝彦君）あれ、たしか積立金が  
2億5,000万円ぐらいやったかな。それで、撤  
去が1億4,000万円ほど要りましたんかな。1  
億4,000万円ほどな。ほんなら残り、勘定した  
らだいたいわかるんやけども、私の聞くとこ  
ろによりますと、集会所と公園、その周辺の、  
今、こども園ができましたね。そのこども園  
の西側の道路が、建設部のほうで一応周辺整  
備以外の事業として一期、二期工事で2年間  
にわたってほぼ完成しておるわけなんですけ  
れども、もう少し、二、三十メートルの間が  
細くなって、非常にここが一番がんになって、  
国道24号まで二、三十メートルあると思うん  
やけど、その要望も出ておりますし、それか  
ら、もう一つ西側の一方通行についての、あ  
れは農業用水の水路、それがだいたいふたを  
するというか、ふたをずっとすればかなり危  
なくないか。危なくないというか、時間的に、  
こども園の車が非常に混乱するんですわ。私  
も昼、夕方、送り迎えのとき見に行くんやけ  
ど、そこをこう入ってきて、その一方通行の  
ところを抜けていくんやけど、それはふたを  
すれば大分良くなるというか、そういうこと  
も一応、一つとして要望出ておりますね。

それから車を少なくするためには、保育園  
の裏側の、途中までできてるんやけど、国道

までできてない、歩いて行けるといふか、そういうところを要望としては出ています。で、周辺整備事業として考えるのか、あるいは建設部のほうでまた別に農林事業としてやるのか、そこのところは一応、縦でいくんじゃないし、横もつながって、それで部長のほうから一応、建設部なり農林部なり話し合いをして、あと1,000万円残るんであればそれを足して、できるような方法で周辺の皆さんの要望にこたえていけるような、そういうことも検討をさせていただくということも、細かく今、僕がお話しましたが、そういった要望が出ているようであります。

それに全部が全部こたえられるかどうかわからんけれども、もう最終の段階ですので、立ち上がった委員会と十分話し合って、スムーズに、円滑に整備ができるようにやっていただきたいと思うんですが、その点をちょっとお聞きします。

○議長（中西峰雄君）市民部長。

○市民部長（井浦健之君）今、議員がおただしのとおり、確かに今言われている3点の道路の拡幅、水路ぶたの設置等については、地元の方のほうからご要望としていただいております。21年の11月5日の跡地利用計画検討委員会の中で、そういった議論がされました。その中で、その当時の部長のほうからお答えをさせていただいておるわけですが、市道の拡幅とか水路ぶたなり、向島1号線、今言われてましたこども園の東側の拡幅ですけども、これについては跡地利用と切り離して考えていただきたいということで、ご了解をいただいております。今後、跡地利用計画検討委員会と違うところで議論はさせていただきたいというふうに考えております。

以上でございます。

○議長（中西峰雄君）23番 井上君。

○23番（井上勝彦君）その点については、ひ

とつよろしくお願いをいたします。

広域ごみ焼却場にかかる、だいたい予算、概算も言っていただきましたので、約2億5,000万円の中でやっていくということですが、ここで農場レストラン、売店、これは浴場については、今しばらくの間は公設公営でしばらくやると。そして、売店とその販売店、販売店といふか農場レストランといふんですか、そういうものについては地元の方に立ち上げていただいて、市が介入しなくてやっていくというんですか、そういう考えをお聞きしたんですが、建物の中のどこからどこまでが公設公営で、どこからどこまでが民営でといふか、分けるといふか、それははっきりだいたいめどはついておるんですかね。場所といふか、一体の中でのレイアウトといふか。市民の皆さんは、市の経営と間違う場合もあるのですね。そこのところはっきり、お風呂の部分は市が今しばらくやるんやとか、そこのところの、だいたいどのようなレイアウトになっておるのか、いっぺん、わかってたらやで。わかってたら範囲内で。

○議長（中西峰雄君）経済部長。

○経済部長（岡松克行君）ただ今の再質問について、お答えをさせていただきたいと思っております。

この施設は、ご存じのとおり一体化になっております。その中で、風呂につきましては、温浴施設、これにつきましては市の中で経営的なものも含めて指定管理するまではやっていくという形で今、努めております。

そのほかの、今言われたレストラン、また加工所等につきましては、地元の自治会等と密着した中で営業等を行っていただくということの中で考えておりますので、その施設をどこからどこまでといふような感じではなしに、一体の中で市がする部分と、民間、自治会等に委託する部分と、という形になってお

ります。

以上でございます。

○議長（中西峰雄君）23番 井上君。

○23番（井上勝彦君）それはまた、前に図面をいただいたような形で、あまり変わりが無いということでもよろしいですね。そういう認識でしておきます。変わったらまた、それぞれの委員会に報告していただいたらいいと思いますが。

この農場レストランというのは、どういう形で進められるんかわかりませんが、私、どこかの委員会でも言うたと思うんですけども、経済建設委員会で愛媛県の内子町、どなたか職員も行ってくれたと思うんですけども、内子町の農場レストラン。まあびっくりした。あの田舎でね。非常に家族連れで、何せおいしいんですわな、地産地消で。ほいでようはやってましたわ。ようはやって。ほいで、それがもう一大事業になって、年間あれ、何億円やったんかな。売上な。副委員長とも一緒に行ってきたんやけども。なかなかそういう農場レストランって、ここにぽっと出てきたので内子町を思い出して、商品というか地元の商品もよく売れてましたな。インターネットで注文あるんですと言って、何台か置いてありましたわ。年間何億円でしたかな。隣の楠本議員も行ってました。こんなん行ってきましたんよ。農場レストランで、ほんまにお食事もおいしかったです。インターネットで引いたら出てくると思うんやけど、そういう全国的にもものすごい先進的な農場レストランであるということで聞いてます。内子町というんですわ。地場のゴボウやったかな、たしかゴボウとか南瓜とかいろいろあったんやけどもね。あそこ何やったかな、忘れたよ。あの都市や。なんせいっぺん引いてもらって、年間何億円と聞きましたよ。

そういうのを橋本市でも、第二のそういう

農場レストランになったらなと期待をしておるんですけども、信太の人も、ものすごいまじめに取り組む人ですので、ほんで、ちょっと話聞きますと、これができるまでに大きな釜買って、ほいで、みそ、あそこのおみそ、おいしいんですわ。おみそをつくるのにもう段取りしていると。そんなことも聞いてます。ほんで、そういうものをどんと、新しい地元のそういった特産というんですか、そういったものをここで販売して、ここは場所広いでしょう。場所が広いので、拡張していける要素があると。

ましてや期待を僕しているのは、風呂は小さいんやけども、風呂は風呂でまあええとして、京奈和自動車道のちょうど入り口にもあたるしね。そういう意味で僕は足湯というのを、足湯というのは地元の人々の要望も多いさかい出したんやけども、これは今後のことでええと思うんやけど、ちょうど京奈和自動車道のインターのちょっと休憩する場所になる。これからあの場所が、ものすごくいい場所やなと僕は思っておるんですよ。僕も商売人やからね。ほんで、そこをやっぱり拠点に一大活性化というか、そういうごみの焼却場のイメージをなくすためにも、あそこをレストラン、一つの企業誘致というか、それくらいの規模で考えていくように、経済の活性化というか、東は市長が言うておる企業誘致ということで、西の経済産業の一つの拠点に、場所、大分広いと思うので、そういうことも考えていく必要があると違うんかなと、僕は思うてるんですけども。

そういう意味で、コミュニティバスの運行も含めて、今いっぺん市長のお考えを全体的に聞かせていただいて、細かいことはあまり言いませんので、そういうことでちょっとご答弁願えたらと、お考えを聞かせていただけたらと思います。

○議長（中西峰雄君）市長。

〔市長（木下善之君）登壇〕

○市長（木下善之君）井上議員の再質問にお答えをしたいと思います。

非常に議会の皆さんも総力を挙げて、ごみの焼却場の建設に向けてお取り組みをいただき、稼働して1年有余ということですが、やはり議員おただしの、ごみの焼却場というもののかかわりというんですか、やはりこれを払拭するために、そういう施設をすることが非常に大事であろうと思いますし、この間からも見さしていただきましたら、8分どおり完成をさせていただきます。広い台地であるものですから、外から見ると小さく見えますけども、中へ入りますと割合とゆったりされておる状況でございますが、昨年7月でしたか、信太、応其、高野口のそれぞれの老人会とか区長さん方の要請がございまして、パークゴルフですか、確かに私も非常にええんやないかなということで、自分なりに奈良県の大淀町にパークゴルフ場、27ホール。これはもう下市、上市から大淀・五條、それから町村8つの地区からそこへ来るんですね。非常に黒字でスムーズにやっておる。

ほんで、私見たら、そこへ風呂がついておったらこれ、なおええのになと大淀では感じた次第でございまして、そしてまた紀美野町のパークゴルフ場も視察させていただきました。これはまた、そうとうもとが入っておる状況で、アップダウンがございまして、27ホール。これはすばらしいわけでございますが、そして、その大淀町で見さしてもうとるときに、あんたらどこから来たんよと言うので、橋本から来たんです。何しに来たんよと言うので、実はごみ処理場の見返りにいろいろ周辺整備考えとるんだと。それでパークゴルフどうかと思っただけで来たんですと言ったら、それはよろしいわ、やりなさいよというような話で、

なぜかと言いますと、皆さんは紀美野町へ年間何回も行くらしいですね。遠いというんですよ。高齢者の皆さんがね。そうして橋本市でしたら時間が半分で済むので、せいぜい奈良県から南のほうの人は、そう挙げて、いいのしてよというようなことも注文ついてきたわけでありまして、意欲は、やはり皆さんは、パークゴルフというのはゲートボールとはまた違うものですから、非常にこれから伸びるであろうということ、私、受けて帰ってきたわけでありまして。

さしずめ直ちにやるということもいきませんが、できるだけ風呂とのおまかみ合わせて、そしてひとつ外貨獲得といえますか、立派なものをすれば、それだけの付加価値がついてくるであろう、大勢の人が利用いただくであろう、そのことがまた農産物の即売所へもつながっていくし、汗かけば風呂へもつながるしというメリットが非常に多いんじゃないかなと。パークゴルフについてはもう少し検討もさせていただいて、どれぐらいの規模にするのか、するかしないかはまだ決まっておりますが、前向きに考えては思っております。

コミュニティバス等につきましても、やはり誘客という観点からも、あるいは地元の皆さんの利便性、利用度合い等からしましても、できるだけやはり適正なところへの駐車場というものをしていかなければならない、そう思っております。

来年4月から稼働ということですが、この間からも私、岡山県の西粟倉村というところへの視察、森林林業の再生を中心に勉強に行ってきたんですが、ここでも数億円の販売所があるんです。黒字でございます。立派なものです。規模も今のはささやかなものですよ。あれはね。うまくいけばあれからまた3倍ぐらいの大きさのもの、場合によっては将来、

それはどんと増設していく必要があるのではないかというぐらいの気持ちがあるわけで、今はそういう冒険はできないと思いますけども、必ずや成功するように皆さん方のお力添えをいただきたいと思います。

○議長（中西峰雄君）23番 井上君。

○23番（井上勝彦君）あと、最後になりましたけども、ちなみに内子町の年間の利用者数は4万850人。3万7,000人とか3万8,000人。総売り上げ109億円。20年度が102億円、21年度が100億円と、ほんまに小さい規模なんだけど、非常によくはやっているということでございます。

大きな一大事業になると僕は期待してるんです。あのぐらいの規模でしたからね。今、うちがやってる規模でした。やり方によってはこれだけの売り上げができるという確信を持っておるんですが、それと、市長が今、報告の中になかったけども、コミュニティバスもできるだけ地元の方を無料にしたいというようなことも、年齢に応じて、できるだけお風呂に行ってもらうためにはバス代を安く、できたら無料にやな、したってもしたら1人でも多く参加できるというか、向こうで買い物もようけしてもらえると、そういうことも考えていただくということも含めて、皆で、これは一応条例の提案も12月かな、出ておりますので、深くは掘り下げませんが、そういった細かいことについても十分委員会のほうで議論をして、総務委員会のほうで付託されておるんで、その中でやっていただけるということでもありますので、細かい点についてはこれぐらいにおさめておきたいと思えます。

市長の今言われましたことを、私も鋭意一緒に、力をあわせて、また頑張っていきたいと思っておりますので、どうか皆で力を合わせて成功させていくように願ひまして、私の

一般質問を終わらせていただきます。

どうもありがとうございました。

○議長（中西峰雄君）これをもって、23番 井上君の一般質問は終わりました。